

第二十五回帝國議會 衆議院 耕地整理法改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十二年三月九日午前十時三十四分開議

出席委員左ノ如シ

齋藤 圭次君	川崎 安之助君	熊本 壽人君
大久保弁太郎君	古野 孫太郎君	植場 平君
福井 準造君	高野 篤行君	河野 郁太郎君
松田 吉三郎君	高橋 嘉太郎君	古井 由之君
齋藤 宇一郎君	内藤 利八君	木村 良君
森田 俊左久君	飯田 精一君	山田 珠一君
荒川 五郎君	富島 暢夫君	卜部 喜太郎君
加瀬 禎逸君	加藤 正英君	

出席政府委員左ノ如シ

農商務次官 押川 則吉君 農商務省農務局長 下岡 忠治君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

耕地整理法改正法律案

○委員長(齋藤圭次君) 此案ハ申上ゲルマデモナク最モ必要ナ案ト存ジマスカラ、本期議會ニ是非トモ兩院ノ通過ヲ圖リタイ考デ私共ハ居リマスガ、然ルトコロ不幸ニシテ三稅廢止案ノ委員會ト丁度出會ッタモノデスカラ、昨日ノ如キハ無駄ニ經過シタヤウナ場合ニナッテ居リマスノデ、其理合ト致シマシテ今後ハ成ルベクダケ精勵シテ、一日モ早ク此案ヲ通過致シタイト云フ考デゴザイマスカラ、ドウカ同様ニ最モ精勵シテ此コトハ努メタイト存ジマスノデ御承知置ラ願ヒマス

○大久保弁太郎君 私ハ之ニ付テ政府委員ノ大體ノ御説明ヲ讀ミタイト思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 本案提出ノ大體ノコトヲ私カラ説明セヨト云フコトデアリマスカラ、大要申上ゲマス、實ハ此案ハモウ少シ早ク議會ニ出ルヤウニト云フ積リデ種々調査等ヲ急ギマシタガ、大分後レマシテ、其點ハ甚ダ政府ニ於テモ遺憾ニ思ヒマスガ、耕地整理ノ極ク大要ヲ是マデノコトニ付テ一言申上ゲタイト思ヒマス、此耕地整理ハ三十二年ニ同法施行以來、今日ニ於キマシテ十二万五千町歩ト云フコロマデ整理スルコトニナッテ居リマス、其成績全體ノ狀況ヲ申シマス、多少其中デハ技術上ノコトデ失敗シタコトモアリ、或ハ缺點ノアツタヤウナコトモゴザイマスガ、大体ニ於キマシテハ既ニ御配付シテ置キマシタル統計表等ニモ掲ゲテ居リマスガ、隨分成績ハ舉ゲテ居ルト云フコトヲ認定シ得ルダウト思フテ居ルデス、極クザツトデスカレドモ、ドノ位ナ米ナリ麥ナリニ於ケル増收ノ計算ガ出テアルカト云フコトヲ見マスルト、極ク大要ノ調査デゴザイマススケレドモ、十二万五千町歩ノ中デ、八割ハ耕地ガ完了シテ居ル、八割ノ耕地ガ完了シテ居ル中ニ於テ、總反別十萬町歩ト見テ其中デドノ位成績ガ舉ゲテ居ルカト云フコトヲ見マスト、先ヅ排水ヲヤルトカ或ハ灌漑トカ、其他整理上總テノ點ニ便利ヲ得テ栽培等ニ

都合ガ好イト云フコトニナッテ、少クモ二割ノ増收ヲ得ル見込ヲ付ケテ居リマス、増歩田、變換田、開墾田、サウ云フモノヲ併セマスト十萬町歩ノ耕地完了ノ結果、少クモ米ノ上ニ於テ考ヘテモ三十萬石カラ二十五萬石ハ増收ヲ圖ルコトガ出來ルト云フ見込ガ著イテ居リマス、サウシマス大體ニ於テ十二圓ノ米ト假定シテ、約四百萬圓ノモノガ得ラル、モノト推定致シテ居リマス、ソレニ對シテ費用ハドレ位使ッテ居ルカト申シマス、豫算ニ於テ一般ノ經營者ガ使ッテ居ル金ガ千四百萬圓、國ナリ府縣ナリニ於テ耕地整理ヲヤルニ付テ固定シタ金、直接ニ設計ヲスルモノニ使ッタ金ガ略ニ二百萬圓ト云フ積リデアリマス、兩方合セルト千七百萬圓、大體其位ノ金ヲ使ッテ、サウシテ成績ガ唯今ノヤウナ狀態デゴザイマスカラ、先ヅ初メ耕地整理ヲ始メテカラノ經驗カラ割合ニ結果ガ宜シイト云フ推定ヲ下シテ居リマス、前途ハドノ位耕地整理ガ出來ルカト云フコトニ付キマシテモ、一般ニ調ベテ見タ各府縣ノ報告等ニ依ッテ見マスルト、是カラ先キ二田及畑ヲ寄セテ、從來ノ十二万五千町歩ヲ合セテ百四十七萬町歩ト云フモノガ、耕地整理ガ必要デアラウト云フ見込ニナッテ居リマス、田畑以外ノ堤塘トカ溝渠トカ、サウ云フ所ヲ總テ合セマスト百六十萬町歩デアリマス、ソレニ對シテ耕地整理スル必要ガアル、所ガ既ニ出來上ツタノガ十二万五千町歩デアリカラ、殘リハ耕地整理ヲ是非共ヤリタイト云フ工合ニ、各府縣ハ報告ガ出來テ居リマス、サウシマスルト百四十萬町歩ニ互ル耕地ヲ、是カラ先キニ整理スルコトニナッテ居リマスカラ、何處マデモ是ニ付テハ政府デハ獎勵ヲ加ヘ、又出來ルダケノ世話ヲシテ便宜ヲ與ヘナケレバナラヌト云フ考デアリマス、所デ現行ノ耕地整理法ハ既二十年近クモ經テ居リマスカラ、隨分成績モゴザイマス、又手續等モ煩雜デアリカラ、從來ノ經驗ニ顧ミテ之ヲ改正スル必要ガアラウト云フノデ、兩三年前カラ調ベテ居リマシタガ、本期議會ニ提案スルコトニナリマシタガ、大要今度ノ整理ヲシマスルニ付テノ要點ハ皆サニ此改正ノ要旨トシテ配ッテ置キマシタガ、極ク大體摘シテ私カラ述ベマス、第一此改正ヲスルト云フコトニ付テノ眼目ノ主ナルモノハ、耕地整理ヲスルトコロノ範圍ヲ少シク擴ゲルト云フコトニシタノガ、是ガ大ナル目的ノ一ツニナッテ居リマス、ト云フノハ是マデ耕地整理ト云ヒマシテモ、開墾ダケハヤリ或ハ地目變換即チ畑ヲ田ニ變ヘルトカ云フコトダケヲヤルト云フ場合ナドハ這入ッテ居ラス、耕地ヲ整理シテ從來ヨリモ一層良クスルコトモ必要ダケレドモ、荒地ヤ原野ヲ開墾シテ、之ヲ田ナリ畑ニスルコトハ有益ノ事業ト認メルコトガ出來ルカラ、ドウシテモ開墾ナリ地目變換ヲヤルコトモ耕地整理ノ中ニ加ヘテラ宜カラウ、耕地整理ト云フノハ開墾ヲヤルノ耕地整理ト云フノハ不穩當ニ聞ヘマスケレドモ、從來カラ言ヒ來テ居ル言葉デアアルカラソレヲ變ヘル必要モナイカラ、地目變換ト云フコトヲ目的トスルヤウナコトモ包含スル方ガ宜シイト云フノ、ソレカラ耕地整理ヲヤリマシタアト耕作物トカイロノ設備ガアル、其モノ、監理維持ト云フコトガ耕地整理ヲヤリマシタアトニ、其始末ヲ附ケルト云フコトガ出來ナイト云フコトニナリマスカラ、耕地整理ト云フ目的ノ範圍内ニ整理ヲヤタモノ、其整理ノ結果必要ガアルタメニヤリ是ハ耕作ナリ設備等ノ維持監理ニ關スルコトモ、耕地整理

ノ目的ノ中ニ加ヘヤウト云フノ第一ノ點デアリマス、第一條ニ其點ハ規定シテアリマス、ソレカラ第二ハ是マデ單獨ニ耕地整理ヲヤルカ、或ハ共同デ耕地整理ヲヤルト云フコトダケデゴザイマシタノヲ、今度ハ單獨ニ耕地整理ヲヤル場合ト共同デヤル場合ト、ソレカラ法令ヲ組織シテ耕地整理組合ト云フモノヲ拵ヘテ、之ヲヤラストニ云フコトノ二ツニ分ケタノデアリマス、即チ是マデヤッテ居リマシタ整理委員ト云フモノヲ設ケテ、耕地整理ヲヤッテ居タモノヲ實體ニ於テハ法人ト能ク似寄ッタモノデハアツタケレドモ、形式上法人ト云フコトニシテナカッタモノデアリマスカラ、權利義務ノ關係等モ明カナラズ、其他手續上非常ナ煩雜ナコトガ起リマスカラ、之ヲ法人ト認メテ權利義務ノ主體ニシテ行クナラバ、其處デヤッテ行クニ非常ニ便宜デアアルカラ、耕地整理組合ノ獨立ノ組織ヲ置クコトニ認メルコトニシマシタノガ第二ノ點デアリマス、ソレカラ耕地整理ノ組合ノ設立方法ヲ二ツニ分チマシテ、一ハ二分ノ二以上ノ條件ヲ充ストコロノ者ノ同意ニ依テ、組合ノ設立ヲ申請シテソレニ對シテ許可ヲ與ヘルト云フコト、ソレカラ地方長官ノ方カラドウモ此方面デハ耕地整理組合ヲ拵ヘルガ必要ダト云フコトヲ認メル場合ハ、創立委員ヲ拵ヘテ創立委員ノ總會ニ附シ、サウシテ總會ニ於テ二分ノ二以上ノ同意ヲ得タモノヲ以テ申請スル、斯ウ云フ二ツニ分ケル、斯ウ云フ立前ニシタノガ改正ノ一ツ、ソレカラ細目ノ點ハ抜カシマシテ、斯ウ云フヤリ方ニシタノデアリマス、是マデハ御承知ノ通り耕地整理ヲヤル場合ニハ、一定ノ條件ヲ滿シテ居ルモノガ發起認可ヲ申請シテ、サウシテソレガ一旦主務大臣ノ許可ヲ得テカラ、愈々設計等ヲ拵ヘテ、又ヤリ前ト同ジ條件ヲ滿ストコロノ同意ヲ得テ愈々施行認可ヲヤル斯ウ云フ手續ニナッテ居ル、二重ノ認可手續ガアツタモノデアリマスカラ、愈々發起ヲシヤウトナッテカラ設計ノ總テノ認可ヲ得ルマデノ間ハ、ナカナカ手續ガ掛リマシテ、非常ニ日子ヲ要スルシ又手續モ大變煩雜デアアル、サウマデ二度ニスルニ及バナイカラ今度ハ省略シテ一度ニシテ、即チ唯今申シタ如ク二分ノ二以上ノ同意ト云フ條件ヲ滿スコトニスレバ、地方長官ニ於テ認可ヲ與ヘバソレ一遍デ仕事ガ進ンデ行ク、是ガ餘程省略ヲシ得ル點ダラウト思ヒマス、ソレカライロ／＼ノ規定ノ點デアリマスガ、監督上ノ事柄ナリ其他各種ノ規定ノ内容ノコトハ、成ルベク其地方長官ニ任スト云フ立前ニシヤウ、ドウモ中央ニ一々ヲ持テ來ルコトニナルト隨分煩雜ナコトガ多イカラ、總テ地方長官ノ權限ニ委ネテ、便宜上地方デヤルコトニスルガ宜シイ、併ナガラ地方デヤリ損ヒガナイトモ限ラヌカラ、サウ云フ點ニ付テハ十分地方ヲ廻ッテ監督シテ遺漏ノ無イコトヲ期スルケレドモ、權限ハ地方長官ニ委セテ、地方長官ノ隨意ニ認可ナリ監督ヲスルコトガ出來ルヤウナ立前ニシタガ宜カラウト云フ點ガ一ツニナッテ居リマス、ソレカラ是マデ斯ウ云フ規定ガアリマス、國有地ト道路ダトカ堤塘ダトカ溝渠ダトカ云フモノヲ、國有地ヲ潰シテ耕地整理ノ中ニ入レマシタナラバ、一方デハ此方ノ耕地整理ノ結果、道路ナリ堤塘ナリ拵ヘル場合ニ於テ、國有地ハ此方ヘ貫ヘル代リニ、今度道路ノ出來タモノダケハ皆所謂政府ノ有ニナッテシマウト同様デアリマスカラ、地價ノ關係ニ於テ差引何ニモ無シニナッタ、此方ノ國有地ノ方ノハ全然無クナル、新ニ道路ガ出來レバ其道路等ニ對スルトコロノモノハ、潰地ニナッテ道路ニナルノデアリマスケレドモ、全體カラ云フト地價ガ少シモ差引ナシト云フ立前ニ出來テ居ル、所ガ整理ノ結果ハ往々道路ヲ溝渠ヲ拵ヘル場合ガ多イコトガアル、サウスルト是カラ先ハ道路ナリ溝渠ナリニ使フト

云フモノハ、ヤハリ前ノ通ノ地價デヤラセルト云フコトニナルト、個人トシテ損デアリマス、若シモ道路溝渠等ノ面積ガ多イ場合ニハ、此國有地ヲ貫タタ方ノ面積ヲ差引イテ殘ルダケノモノニ付テノ地價ハ、ソレヲ引イテシマツテ、無イモノニシテ貫フト云フコトヲ一ツ入レタノデアリマス、是ハ隨分關係ガ廣ウゴザイマシテ、割合ニ何デモナイヤウデアリマスケレドモ、利益ト云フ點カラ申シマスルト、耕地整理施行者ニ利益ニナル點ガアルノデアリマス、ソレカラ開墾ノ場合地目ノ變換ノ場合ノ地價ノ立前デス、是ハ現行法ニ依リマス御承知ノ通地租條例ニ依ルト、歛下年期ト云フモノハ成功シテ十箇年目ニ通常切ラレルコトニナル、尙ソレガ成功シナイ場合ニハ、尙進ンデモウ少シ貫ヘルト云フ立前ニナッテ居ルノヲ、今度ノ改正案デハ主トシテ開墾ヲ獎勵シヤウト云フ趣意ハ餘程見テ居リマスカラ、工事ニ着手シテカラ二十箇年ノ間ト云フモノハ地價ヲ——歛下年期ヲ貫タツト同ジ利益ニシテ、即チ現行法ノ普通ノ開墾ヲヤル場合ニアツデハ、十箇年デアツテ、通常ソレデ普通ノ地價ニ戻ッテ來ルノヲ、之ヲ工事着手後二十箇年ト云フモノハ元ノ地價ヲ取ルト云フ立前ニスル、サウスルト先ヅ通常ノ點カラ云フト、開墾ヲスル場合モ利益ガ多クナッテ居ル、ソレガ其耕地整理ノ地面ガ是ダケアルコトニシテ、其五分ノ一ヲ開墾ノ土地ト見マスル、五分ノ一以上ニ涉ッタ場合ニハサウ云フ風ニスルガ、五分ノ一ヨリ以下デアッタトキニハ永久ニ開墾スル場所ハ此地價ノ中ニ入レテシマウト云フコトニナッテ居ル、五分ノ一以上デアルトキハ、唯今申スヤウニシテ二十箇年經ッタナラバ、其地價ニ依ッテ新タニ餘計取レルヤウニシタイ、斯ウ云フ立前ニシマシタ此點ナドハ將來開墾ナリ地目變換ナドヲ遺ル上カラ云ヘバ、不利益デハナイコト思ッテ居リマス、ソレカラ權利上ノ關係ノコトニ付キマシテ、例ヘバ永小作權トカ、地上權トカ、賃借權トカ、サウ云フコトニ關係スル規定ガ、ドウモ現行法デハ不備ナ點ガゴザイマス、サウ云フ點ニ付テハ少シク規定ガムツカシクナッタヤウデゴザイマスケレドモ、要スルニ權利關係ヲ明カニスルタメニ、據所ナクサウ云フ規定ヲ大分入レルコトニ致シマシタ、ソレカラ耕地整理ノ事業ガ出來上ッテシマツデカラ、永久ニ耕地整理組合ト云フモノヲ置クト云フコトハ、是ハドウモ水利組合ノ關係ナリイロ／＼ノ關係モゴザイマスカラ、ソレハ必要ハナイノデアアル、耕地整理ト云フ事業ガ完成シテ、借金モ總テ返セルト云フコトニナル以上ニハ、耕地整理組合ハソレデ解イテ宜イモノデアリマス、所デソレガ道路ナリ或ハ堤塘ナリ各種ノモノガ殘ッテ居ルガ、ソレハドウスルカト云フコトガアリマスガ、ソレ等ハ市町村ニ引繼グカ或ハ水利組合等ニ引繼グカ、都合ヲ見テサウ云フモノニ引繼グヤウナ方法ヲ取ルト云フコトモ、一ノ規定ニ加ヘテ置キマシタ、大體申上ゲレバサウ云フコトガ主ナルモノデゴザイマスガ、尙御尋ニ從ッテ御答ヲ致シマス大要ダケヲ申上ゲマス

○大久保弁太郎君 政府委員ノ御説明ハ了承シテ能ク相分リマシタガ、私ハチヨット不審ノ廉ヲ御尋申上ゲタイ

○委員長(齋藤圭次君) チヨット質問ヲナサルニ付テ、大體ニ付テノ御質疑デアレバデアリマスガ、條ガズット別ッテ居リマスカラ、質問ヲナサルニ付テハ、私ノ考デハ逐條デアッテ行ッタ方ガ大變便利デアラウト思ヒマスガ……

○大久保弁太郎君 大體ニ付テノ質問デアリマス、此耕地整理ヲ施行スル土地所有者者ニ——團體ニ法人ノ資格ヲ與ヘルト云フ御説明デアリマスガ、此法人ハ茲ニ資格ヲ

與ヘレバ公法人トナルノデアリマス、又ハ私法人デアリマス。

○政府委員(下岡忠治君) 此法人ノ性質ト云フコトニ付テハ、御疑問ノ起ルハ御尤モト思ヒマス、政府ノ考デハ是ハ私法人ト云フ立前ハ何處マデモ取テ行クト云フ考ヲ持テ居ル、中ニ此經費ヲ徵收スルコトニ付テ、市町村ニ委託シテ金ノ取レト云フコトニナツテ居ルカラ、其性質カラ云フテ見レバ公法人ノヤウナ形ノ性質ヲ持テ居ルト云フ議論ガ必ズ起ルデアラウト、吾モ豫想シテ居タルデアリマスガ、併ナガラ元來仕事ツレ自ラガ市町村デヤルトカ、或ハ其他ノ公共團體デヤルヤウナモノデナクシテ、個人ノ利益ノタメニ起ス仕事デアラカラ、内容ガドウシテモ私人團體ノ性質ノモノデアル、便宜上金ヲ徵收スル上ニ付テ一部サウ云フ方法ヲ取ルコトニナツテ居ルケレドモ、本來ノ性質ハ公法人デナクシテ、ヤハリ私法人ノ立前ト見ルト云フ考デ政府ハ居ルノデス。

○荒川五郎君 此改正案ノ大要ハ唯今ノ御説明ヲ承リマシテ、マダ私ハ能ク見ナイノデアリマスガ、是マデ耕地整理ノ困難デアッタノハ、同意者ノ數、ソレヲ纏メル上ニ於テ最モ困難ヲ感ジテ居タル、登録稅ノ免除ナドト云フコトモアルケレドモ、重ニ其事ガ一ツ、耕地整理ヲスル上ニ於テハ大事ナコト、思フノデアリマスガ、ソレハドウ云フヤウニ大體ノ有様ニナツテ居リマス、是マデ耕地整理ヲ獎勵セラルニ付テハ、ドウ云フ方法ヲ取ツテ居タル、ノデアラカ、其有様、ソレカラ耕地整理ヲ致シテ其地質ガ良クナツタガタメニ增收スルノト、ソレカラ地區ガ増シテ增收スルモノト、ドウ云フ割合ニ是マデナツテ居リマスカ、ソレカラ將來百四十万町ノ整理ヲスルモノガアラウト思フト言ハレルノデアリマスガ、今度ノ此耕地整理法ハ、山林原野ノ開墾地目ノ變換等モ含マレタル、シテ見ルトツレヲ合計スルト百四十万町ナント云フコトハ極ク少ナイヤウニ思フノデアリマス、此百四十万町ト云フノ從來ノ耕地整理ノ範圍ニ於ケルハ、額デハナイカト思フノデアリマス、將來之ヲ改正シテ開墾ヲ加ヘタ上ニ、整理ヲスルト云フ見込ニ付テハ如何デアリマス、尙其百四十万町歩ト云フモノガ整理セラレタラバ、凡ソドウ云フ結果ヲ見ルデアラウカト云フコトモ御調ニナツテ居リマス、此四點ヲ伺ヒマス。

○政府委員(下岡忠治君) 御答致シマス、第一ノ同意者ノ點ハ是マデ耕地整理ノ發起申請ニ付テ、初ニ横ハル難關デアリマス、併シ改正案ハ此點モ前ノ制度ト同ジコトヲ踏襲シテ居リマス、随分ハ議論ノアルコトデ二分ノ一ノ同意ヲ、二分ノ一位ニスレバ良イノデヤナイカトノ說モアリマスガ、斯ウ云フ事柄ハ強制的ニヤルヨリハ、多數ノ同志ヲ得ルコトニシタガ、無理押シニシテ實際施行ニ反對者ガ多イト法規施行ノ上ニモ影響スル、又整理施行ニモ障礙ガ少ナカラヌカラシテ、多數ノ人ノ同意ヲ得ル立前ニシテ置キマシタ、併シ從前ハ發起認可申請ノ際ニ三分ノ二、施行認可ノトキニモ亦三分ノ二ノ同意ヲ得ル必要ガアリマシタガ、是ハ一遍經濟マスコトニナリマシタ、ソレカラ耕地整理ノ獎勵方法ハ、第一ニ政府ニ於テ五十一万圓ノ豫算ヲ年々取ツテ、一方ハ耕地整理ノ技術ニ關スル人ノ養成ニ努メ、或ハ大學ノ卒業生若クハ專門學校ノ卒業生、又ハモウ少シ低イモノニ委託シテ講習ヲサセテ、之ヲ各府縣ニ配シテヤラセテ居リマス、ソレカラ府縣ニ對スル補助モ、此五十一万圓ノ中カラ一部ハ工事費ニ對シ殘リハ府縣ガ設計ヲヤリマスカ、府縣ノ經費ニ補助ヲヤリマス、工事設計ノ費用ハ府縣ノ支出ノ半分ヲ目安トシテ補助シテ居リマス、工事費ハ府縣ガ耕地整理ヲ施行スルニ對シテ、補助ヲ

與ヘテ其補助費ノ三分ノ一ヲ目安トシテヤツテ居リマス、何分財政ノ關係カラ、モウ少シ整理施行ノ進捗ヲ圖ルニ付イテ補助費モ殖シタイノデスガ、ソコマデ及バナイノハ殘念デアリマス、整理ノ効能ガ追分ミテ參リマス、大シタ獎勵方法ヲ探ラズトモ、漸次ニ普及スルコトハ見受ケルコトガ出來ルノデアリマス、ソレカラ增收ノ有様ハ是マデ發起認可シタモノガ十二万五千町歩アリマスガ、工事完了ハ十萬町歩ト見テ、十萬町歩ノ成績如何、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、地質ガズツト變ルト云フコトハ申スコトハ出來マセウガ、耕地整理ヲヤルト耕作上ノ便宜ヲ得、灌漑排水ニモ亦便ヲ得マスカ、少クトモ二割ノ增收ガアルコトハ明カデアル、(平均デスカ)ト呼ブ者アリ)平均デス、其增收額ハ十萬町歩ニ於テ二十萬石ノモノハアルデアラウト云フ豫定デアリマス、ソレカラ變換田、開墾田、増歩田カラ得ルモノガ約十七萬石、總計三十七萬石アリマス、是ハ概算デスガ誇張ノ算盤デナカラウト云フ考デアリマス、増歩田ハ世間ノ想像ノ如ク餘計アリマセヌ、先ヅ四分ノ三ト見レバ大丈夫ト存ジマス、増歩田ハ餘計ナシ、所謂畔トカイロク、剩リ處デス、併シ開墾田ガ餘計出來ルコト、變換田ガ出來ルコト、殊ニ灌漑排水ニ力ヲ竭ス結果ハ、其土地カラ舉ル米麥ガ多イト云フコトハ爭ノナイ事實デアリマス、ソレカラ開墾ノコトデスガ、前ノ説明ノ際ニ言落シマシタガ大事ノコトデスカ併セテ申シマス、成程百四十万町歩ト申シマシタガ、其中ニ小サイ開墾ハ這入ッテ居リマスカ、大體ニ開墾ヲ目的トシテ是カラ耕地整理ヲヤラウト云フヤウナモノハ、入レズニ申シマシタカラ其點ハ更メテ申シマス、政府ハ將來日本ニ於テ開墾ノ出來ル餘地如何ト云フコトニ付テハ、前カラ調ベテ居リマス、現ニ差上ケマシタ表ノ中ニモ開墾見込ハ書イテアリマスガ、是ハ手近ニ現ニ着手シテ居リマス、又遠カラズ着手スルモノガケラ茲ニ掲ゲテアリマスカ、マダモウ少シ進ンデ經費ヲ投ジタナラバ、モット開墾ガ出來ル見込デアリマス、此表デハ各府縣トモ皆來テ居ナイ調ベノ出來ナイ所デアリマスカ、此表ハホンノ參考デ全體ノ數ヲ見ルコトハ出來マセヌケレドモ、政府ガ概算デ見テ居ルコトハ百四十万町歩位ハ大丈夫開墾スルコトハ出來ルト思ヒマス、北海道モ入レテノ話デス、其割出シハ空漠ノヤウデスガ、大體斯ウ云フ見込デス、前ニ地質調査所デ調ベタコロニ依ルト、日本デ十五度以下ノ傾斜地ハ約九百五十万町歩アルト云フ推定デス、其中デ既耕地ガ五百二十五町歩ト致シマス、差引四百五十万町歩ガ十五度以下ノ傾斜地トシテ殘ッテ居ルト言ヘルノデアリマス、先ヅ其中四分ノ一即チ百萬町歩ト云フモノハ畑ナリ田ナリ開墾スルト云フコトハ、決シテ障害ナク出來ル場所デアルト云フ見込ヲ著ケテ居リマス、又一方カラ言ヒマス、耕地整理以外ニ地目變換ノ場所ノ見込ハ附ケテ居マス、ソレハ此表ニゴザイマス、今申シタ畑ト田デ百四十七萬町歩中、畑ハ二十五萬町歩アリマス、其半分ハ田ニ出來ル、サウスルト十二萬五千町歩トナリマス、其以外ニ今般ノ通り耕地整理法ヲ變ヘタラ、更ニ畑ヲ田ニ換ヘルト云フモノガ一層殖エテ來ルカラ二十萬町歩ノ半分、即チ十二萬五千町歩以外ニドウシテモ地目變換ケラ目的トシテ、耕地整理ヲ致スモノガ殖エル、ソレヲ總計致シマス、二十萬町歩位畑ヲ田ニ換ヘルコトノ計算シテ居マスガ、是ハ見込デゴザイマスカ、確カナル調ト云フコトハ申兼ネマスガ、唯從來ヨリ調ベテ居ルトコロノ結果ヲ申シマス、先ヅソコ等ト見テ餘リ大キ過ギルトコロノ算盤デハナイト云フ位ノ考ヲ有シテ居リマス。

○熊本壽人君 私モチヨット御尋フ致シタウゴザイマス、大體ニ付テ今度耕地整理法ノ改正案ニ付テハ、吾々ノ最モ感ズル次第アリマスガ、私共ノ御尋シタイト思フノハ、此節開墾ノ如キ地目變換ノ如キハ耕地整理ノ中ニ入ラレタハ一大進歩シタモノデ、大ニ是ヨリ各種ノ方面ニ向ッテ運用ヲ見ルデアラウト思ヒマスガ、先刻荒川君ノ御尋ノ第一ハ、是マデ困難ヲ感ズタノハ多數ノ人ノ同意ヲ得ルコト云フコトガ確ニ一ノ困難デアリマス、モウ一ツハ耕地整理ヲナスニ於テ手續ノ面倒ト云フコトモ一ノ困難ノ中ニ數ヘラレテ居ルノデゴザイマス、殊ニ傾斜地デナク平地ノ耕地整理ノ如キハ、最モ區劃ノ變更ヲスレバ大變利益ガアルヤウデゴザイマスケレドモ、區劃ノ變更ト云フコトヲ目的ニ耕地整理ヲ致シマス、別ニ地目變換ノ利益ヲ得ルデナク、開墾ノ利益ヲ得ルデモナク、重ニ利益ヲ得ルトコロハ耕作ノ便利ヲ得ル、モウ少シ細カニ立入ッテ見マスルト、牛馬耕ヲナス上ニ於テ又ハ農業作業ノ上ニ付テ、此區劃ヲ正シクナセバ大變ナ工賃ノ利益ヲ見テ、御承知ノ通り平野ノ地ニ犬牙相接シテ居ル區劃ヲ整然トナスト云フコトニ致シマスレバ、其勞力ヲ減ズルニ付テ人馬トモ確ニ其利益ガアル、サリナガラソレ等ノコトハ隨分手續上ノコトニ付テハ、第一字ナドノ改正ハ十分ニ町役場ノ土地臺帳カラ事務上ノ臺帳ノ改正ヲスルマデニハ、數多ノ手續ト面倒ヲ見ナケレバナラヌ譯デゴザイマスガ、此等ノ點ニ付テハ例ヘバ一文字若クハ數大字デモ、耕地整理ヲスル等ニ於キマシテ、其區劃ヲ正スト云フ所謂形質ヲ變換スルデケノ目的ヲ以テ耕地整理ヲ致ストキニハ、多少ノ交換ヲナスデゴザイマセウガ、重ニ交換スルニシテモ格別地券ヲ甲ノ一筆ト乙ノ筆數トノ筆數ノ如キ、其廣サニ於テ餘リ増減ヲ見ナイト云フヤウナ處ハモウ少シ之ヲ簡易ニシテ、土地臺帳ヲ訂正スルコトニサレル法ハゴザイマスマイカ、ソレ等ノコトニ付テ政府ノ方デハ別ニ是マデ御調査ニナッタコトハナイデゴザイマセウカ、私ハ獨リ是ハ傾斜地又ハ山ノアルトコロニ限ラス、平原ノ所ニ於テ之ヲ施行スルハ大ニ必要ヲ認メテ居ルノデゴザイマス、此等ハ何カ御調査ニナッタカ、或ハ御思付キノコトデモアッタラ一應拜聴シタイト考ヘマス

○政府委員(下岡忠治君) 此耕地整理ヲ施行スルニ付テ、手續ノ煩雜ト云フコトハ何處マデモ避ケテ見タイ、殊ニ度々澤山ノ人が寄ッテイロノ相談ヲスルト云フト雜費ガ掛ル、ソレカライロノノ手續ヲスルニ付テ日子モ要ル、費用モ要ルト云フトコトハ、豫テ聞イテ居リマスカラ、今度ノ規定ハ成ベク省略スルト云フ立前デヤッテ居リマスガ、御承知ノ通り權利問題カラ見マスルト隨分土地ニ對スル所有權、其他各種ノ物件ガ附添ウテ居マスカラ、其關係上ドウシテモ理論上其手續ヲ省略スルコトガ出來ナイコトガ多ウゴザイマシテ、之ヲ御説ノ如ク致スコトハドウシテモ個人ノ權利ヲ重ンズル上カラ、據所ナク從ッテ成ベク簡易ニ致シタイト思ヒツ、アッテモ、ドウシテモ同意ヲ經ルコトガ隨分多ウゴザイマスカラ、ヤハリ正當ノ順序ヲ履ンデ參ル上ニ於テ、手續ヲ經ルコトニナッテ居ル、是ハドウシテモ出來得ル限ニ於テ手續ヲ省略シ手續ヲ簡易ニスル立前デヤッテ居ル積リデアリマス

○福井準造君 唯今ノ御説明ヲ段々拜聴シテ分カリマシタガ、現行法ニ依リマシテ又新規ノ法ニ依リマシテ、耕地整理ハ三分ノ一ノ同意ガアレバ出來ルト云フトコトニナッテ居マスガ、今マデ耕地整理ヲ致シタコトガ幾ラモアリマセウガ、其中三分ノ一ノ同意ヲ得テヤッテ居ル箇所ガ餘程アリマセウカ、私ガ二三承知シテ居ルトコロデハ、

成程イロノノ同意ヲ經ルニハ非常ニ困難デアルガ、併シ實際三分ノ一ノ人が調印ヲシナイマデ、強硬ニ不同意ヲ唱ヘルヤウナ箇所ハ、法律上三分ノ一ノ同意ヲ得レバ出來ルノデアルガ、イロノノ障害ガ出來テ實行ガ出來ヌヤウニ聽イテ居リマスガ、併シ今マデヤッテ所デ三分ノ一ノ同意ヲ耕地整理ヲ實行シタコロハドウ位アリマセウカ、ソレヲ一ツ承知シタイ、ソレカラ三十九年カラ所謂耕地整理費ノ一部ヲ割イテ、基本調査、工事監督、測量設計、斯ウニツニ分ケテ各府縣デ農商務省カラ半分デ縣費ニ補助シテヤッテ居ルヤウナコトデアリマシテ、今年マデ二年ヲ經テ大分基本調査ノ町步モ殖エテ居ルヤウデ、出來上ツタ處モ大分アリマスガ、此基本調査ノ調査方法、或ハ其調査シタ結果ハ、耕地整理トドウ云フ關係ヲ有シテ居ルカ、基本調査ヲスルト云フトコトハ耕地整理ノ測量設計ノ下調査デアルヤウニ承知ハシテ居リマスガ、二三聞キマスルトコロデ見ルト、此基本調査ハ最モ杜撰ナ調査デ、耕地整理ヲ設計スル時ニハ、直ニ此基本調査ヲ適用シテ耕地整理ノ設計當時ノ調査ヲ省クコトガ出來ヌヤウニ承知シテ居リマスガ、此基本調査ハ耕地整理ノタメニ、ドレダケノ效果ガアッテ、ドレダケ役ニ立ツカ、ソレヲ一ツ承知シタイ、第三ニ技術者ノコトニ付テ御話ガアリマシタガ、成程農科大學或ハ高等農學校等ノ技術者ヲ囑托シテ、六箇月カ八箇月ノ講習ヲ專門ノ技術者ヲ養成サレテ、其技術者ガ各府縣ニ入ッテ實際耕地整理ノ設計ニ從事シテ居リマスガ、聞ク所ニ依レバ此農業ノ知識ヲ修得シタ者ガ僅カニ六箇月カ八箇月農業者シテノ講習ヲ受ケマシタコロガ、甚ダ完全ナル設計測量ハ出來ナイノデアッテ、ソレガ爲ニ耕地整理施行ノ結果却テ前ヨリ土壤ノ惡クシタ、或ハ排水ガ十分出來ナカッタト云フヤウナ非難ヲ折々聽クヤウナ所ガアリマス、當局者ハ又此技術者ニ多大ノ信頼ヲシテ、此技術者ガアレバ耕地整理ハ充分出來ル、所謂六箇月講習ガ技術者ハ養成出來得ラル、ト云フ考デ、此技術者養成ノ獎勵方針ヲ採ラル、デアリマスガ、マアソレダケニシテ後ハ又續イテ……

○政府委員(下岡忠治君) 御答致シマスガ、唯今マデ耕地整理ヲヤッテ居リマス中デ、三分ノ二カツノノ同意ヲ得テ、即チ三分ノ一近イ者ハ大ニ反對ヲシテ居ルニ拘ラズ、ソレヲ進ンデヤッテ所ノ例ハドウ云フ割合デアルカト云フ御尋デゴザイマスガ、大抵ハマア總テノ一致ト云フ遣リ方ニナッテ居リマシテ、多少ノ不同意ガアルト云フト例ハゴザイマスケレドモ、其範圍幾ラト云フトコトハチヨット今申上兼ネマスガ、實ハ三分ノ一ノ者が同意スルト云フ時ニナリマス、自然ソレハ全體同意スルト云フヤウナ立前ニナッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、一部ノ者が反對シテ居ルニ拘ラズ、ソレヲ進ンデヤッテト云フト例ハゴザイマスガ、併シ先刻モ申上ゲマシタ通りヤハリ

○福井準造君 數カラ云フト僅カノモノデセウナ

○政府委員(下岡忠治君) 僅カデス、ドウモ斯ウ云フ仕事ト云フモノハ全體ノ同意ト云フ立前ニシタ方が、後デ苦情ガ起ラス、總テ滑カニ事ガ行カラ宜イデスケレドモ、餘リ無理押付ニヤルト云フトコトニスルト、必ズ何カ苦情ノ種ヲ時クツ云フ憂ガアリマスカラ、ヤハリ三分ノ二ト云フ位ノ標準ヲ以テ行クト云フトコトガ、一番穩當デアルト云フ考デアリマス、ソレカラ基本調査ノコトデアリマスガ、基本調査ト云フモノハ御承知ノ通り、水ノ關係トカ或ハイロノノ全體ニ涉ッテ影響如何ト云フトコトヲ見ルタメノ基本調査デアリマスカラ、直ニソレヲ以テ彼處ノ箇處ヲ整理スル、此處ノ箇所ヲ整理スルト云フ設計ノ調

查ニ充テルト云フコトハ出來ナイ、寧ロ基本調査ト云フモノハ、極ク大要例ヘバ此地方ヲ整理シテ開墾地ヲ殖ストカ、耕地ヲ變換スルストル、サウスルト一本ノ河ノ水ヲドノ範圍マデ利用ガ出來ルカト云フヤウナトコロニ目ヲ注イテ調べルモノデゴザイマスカラ、ヤハリ此基本調査ト云フモノガナイト、箇々ノ整理地區ノ設計ヲ持チ來ルト云フコトニシテ居リマス、倍一方デハ非常ニ都合ガ好カッタガ、又他ノ地方ノ地區ヲ耕地整理ヲシヤウト云フ際ニハ水モ足ラヌ、或ハ道路ノ關係ニ不便ガ起ル、或ハ鐵道ノ關係ニ困ルカ各種ノ不便ナコトガ起リマスカラ、大體ニ於テ基本調査ト云フモノハドウシテモ無ケレバナラス、併ナガラ基本調査ト云フモノヲ餘リ綿密ニ調べルト云フコトニスルト、ソレニ非常ニ金ガ要デ、又更ニ設計ヲスル際ニ金ガ掛ルト云フコトニナリマス、手數ト云ヒ經費ト云ヒ餘計懸ルカラ、成ルベクハ基本調査ト云フモノニ付テハ極ク大要ノトコロデ大局ニ目ヲ着ケテ、此方面ヲ整理シテモ差支ナイ、或ハアノ方面ヲ整理シテモ縣道ナリ國道ナリノ關係ハドウデアルカト云フ大體ノ調ヲスルコトデゴザイマスカラ、其方ニハ餘リ費用ヲ餘計掛ケズ、大要ノコトヲ見テ置クト云フノガ爲メニハ、ドウシテモ基本調査ト云フモノハ將來ト雖モヤデ行ク必要ガアラウト思フ、ソレカラ技術者ノコトデアリマスガ、是ハ御尋ハ御尤デアリマシテ、政府モ初カラ農學校ヲヤッタ者ニ六箇月ナリ一年ナリノ講習ヲヤラシタラ、ソレデ十分デ考ヘテヤッテ來テ居ルノデハナイ、現ニ工科大學ヲ卒業シタ者、或ハ工學ヲヤッタ者モ、之ニ對シテハ農業ノ技術ノ一部ヲ教ヘルト云フコトニシテ、農學校ノ方ハ夫レニ測量ナリ設計ナリヤル方ノ工學的ノ講習ヲヤセル、工學ノ方ノ人ハソレニ農業上ノ知識ヲ與ヘル、其兩方ヲ持合セテ各府縣ニ配合スルト云フ遣方ニシテ居ル

○福井準造君 今工學士ガ幾人アリマス

○政府委員(下岡忠治君) 十二三名ゴザイマス、ソレノミナラズ地方ニ於キマシテモ、土木ノ方ノ技師ハ、始終ソレニ關係ヲサレテ居ルコトニシテ居リマスガ、私モ實際ノ經驗ノアルコトデドウモ單純ニ農學デ育テ來テ居ル方ノ側ノ人ハ、六箇月ヤ一年ノ講習ヲヤラシテモ、ナカノ小地區ナラ宜イデスケレドモ、千町歩トカ二千町歩ト云フヤウナモノノ設計ヲサスト云フニハ、到底ソレデ出來ルモノデハナイ、ソレデハ工學ノ方ノ側ヲヤッテ居ル人ニ、ソレヲ擔當サスト云フコトニスルト、ヤハリ農業上ノ知識ニ缺ケテ居ルモノデカラ、或ハ土壤ノ配合トカ、或ハ耕作上ノ便宜ニ關スル事柄ト云フヤウナコトガ、ドウモ抜ケル心配ガアル、ドウシテモ是ハ兩方相俟ッテ行クト云フコトニナケレバナラス、大地區ノ設計ヲ行フニ付テハ、測量ナリイロノ工學上ノ技術ノコトニ得意ノ方ノ人ヲ基礎ニシテ、ソレニ農業ノ知識アルモノヲ配シテヤル、小地區ナラバソレ程ノコトモナカラウト思フガ、免ニ兩方相俟ッテ行クト云フ立前ニシナイト、飛デモナイ間違ガ起ルコトデアルカラ、其處ハ餘程注意ヲ要スルト云フ積リデ、唯今デモ養成方法ハヤハリ兩方相俟ッテ行クト云フ遣方ニシテ居ル

○齋藤宇一郎君 私ハ二三箇條何ッテ置キタイ、今度ノ耕地整理ハ設立ノ方法ニ種ニ分レテ居リマシテ、其最初ノ一ツノ方法ハ即チ共同的ニアルコト、其次ハ組合法ニ依ッテヤルコト、ナッテ居リマシテ、其組合ノ方ノ設立ノ方法ハ、ツマリ必要ト認ムレバ、地方長官ガ創立委員ヲ任命シテヤルト云フヤウナ方法ニナッテ居ッテ、三分ノ二ノ同意ハ

後デ求ムルコトニナッテ居リマスガ、從來三分ノ二ノ同意ハ任意ニ委シテ置イテ、サウシテ此同意者ガ出來タ所デ、發起申請ヲヤルコトニナッテ居ッタデアリマスガ、ソレデサヘモ隨分後デ起ルゴタ付ガ一番此事業ニ於ケル困難ヲ感シテ居ルヤウニ、私共ハ實驗上認メテ居ルデアリマス、此地方長官ガ如何ナル程度ニ於テ創立委員ヲ命ジテヤラセラル、ノデアルカ、此命ズルト云フ中ニハ、或部分ハ壓制的ノ意味モ含シテ居ル場合ガアルヲウト思ヒマス、サウ云フヤウナ遣り方デ、後デ混雜ヲ多ク惹起スト云フヤウナ憂ガナイモノデアリマセウカ、若シ此總會ヲ開イタ時分ニ三分ノ二ノ同意ヲ得兼テゴタノスルヤウデアルト、却テ其地方ノ感情ヲ損ネ、又是マデ折角創立委員ガヤッタ仕事ガ挫折シテ、ソレマデ使ッテ費用ト云フモノハ全ク損ヲシテシマフカ、若クハ一時數年ノ間臥セテ置カナケレバナラヌト云フヤウナ紛擾ヲ見ルコトガアラウト思ヒマス、就テハ其程度、地方長官ガヤルト見込ヲ付ケテ創立委員ヲ命ズルニハドノ位ノ程度マデ干涉サル、譯ニナリマスガ、ソレヲ一ツ、ソレカラ第二ニムツカシイ點ハ、地區ノ撰定、地區ヲ定ムル上ニ於テ無論穩カナル相談ノ上デ、此處カラ此處マデヤラウト云フコトガ定ッテカラアレバ、何モ地區ニモ混雜アリマセウケレドモ、多クノ場合ニ於テ地區ノ撰定ニ付テ頗ル爭ノ起ル實例ヲ私共認メテ居ルデアリマス、即チソレニ依テ起ル所ハ水利ノ關係、ソレカラ行政區即チ町村ノ區別ニ於テモ屢々起ッテ居ル實例ヲ認メテ居リマスガ、此法律案ノ趣旨ハ行政區ヲ重ニ主トシテヤルノカ、或ハ水利地形ト云フモノヲ主ニシテヤルデアルカ、其邊ハドチラニ重キヲ指イテヤラル、ノデアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ其次ニ困難ヲ感ズルハ整理後ニ於ケル土地ノ分配法ガ餘程混雜ヲ惹起スルヤウニ考ヘテ居リマス、耕地整理ノ大體ノ趣意ノ上カラ申シマスレバ、成ベク土地ヲ大キク纏メルト云フヤウナ事ガ趣意ニナッテ居ルヤウニ見エマスガ、其大キク纏メルト云フコトハ先祖代々持ッテ居ッタ所ノ土地ヲ、餘リ多ク動カスト云フコトハ、田舎ノ小サナ地主ナドハ好マヌ、是ハ尤モノコトデ、何十年何百年ト自分ノ家ノ者トシテ、ソレヲ耕シテ居ッタ、是ガ唯一ノ實デアルト思ッテ居ッタ者ガ飛ンデモナイ處ニ飛ンデ行クト云フコトハ、是ハ誠ニ愚ナ話デアリマスケレドモ、人情ニ於テ諒トスベキ所ガアル、而モソレガ自分デ好ンデ飛バヌナラバ宜シイケレドモ、整理委員ガ唯机ノ上デズンノヤル、或ハ算盤ノ關係ノ上カラヤルト云フコトニスレバ、其點ニ於テ隨分混雜ノ起ルコトハ屢々聞イテ居ルデアル、ソコデ今日私共ノ地方デ一ツノ便法トシテヤッテ居リマスノハ、成ルベク元ノ土地ヲ渡ス、整理後ニハ出來得ルダケ元ノ土地ヲ渡ス、而シテ整理區間ニ於テ任意ノ交換ヲ許ス、サウスレバ御互ノ耕作上或ハ利害上カラ互ニ交換ヲシ合フデアリマシテ、相當ノ範圍ニ此耕地ガ纏メテ參リマシテ、何等ノ混雜ナク事務所ノ手數モ甚ダ省ケテ、ソレカラ相互ノ混雜ガ何モナイ、頗ル圓滿ナル熟談ノ上ニ於テ土地ガ能ク分合サル、ヤウニ考ヘマスガ、之ニ對シテハ餘リ左マデ農商務省ノ方デモ喜ンデ居ラレナイ、屢々サウ云フ方法ヲ取ルトコロノ場所ト意見ノ衝突ヲ來シタコトガアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、デ將來此土地ノ分配方ヲ如何ナル方法ニ重ニ依ラル、ト云フ御考デアリマスルカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ、ソレカラモウ一ツ是ハ或ハ私ノ愚案デアルカモ知レマセウケレドモ、先刻來皆サシノ御意見ヲ伺ヒマスルト、三分ノ二ノ同意ヲ得ルト云フコトハ、此事業ニ於テ最モ困難ナコトデアル、是ハ私共頗ル同感デ是サヘ巧ク往ッテ熟議ガ遂ゲマスレバトノ仕事ハ——手數ノ錯雜ナルコトハ吾々モ甚ダ厭フテ

居リマスケレドモ、餘リムヅカシイコトハナイと思フ、併ナガラ此熟議ガ遂ゲテ居リマセヌトイロ／＼ナコトニ故障ガ起ツテ、遂ニ中止シナケレバナラヌヤウナ不幸ヲ見ルノガ多クノ場合アリマス、ソコデ此三分ノ二ノ同意ヲ得ルニ一番困難ナルハ、地主ガ多ク分レテ居ル土地ガ彼方此方ニ分離シテ居ルコト云フコトガ、一番困難ノ原因デアラウト思フ、ソコデ今度ノ整理法案ガ斯ノ如ク多クノ便宜ヲ與ヘラレテ、農業ノ利益ヲ増進スルコト云フ目的ヲ立テラレタ以上ハ、本當ノ耕地整理ノ準備事業トシテ、其前ニ於テ農業ノ進ム程度ニ於テ、少シツ、デモ土地ノ分合ヲ行フヤウナ方法ヲ取ルコトハ出來ナイモデアラウカ、即チ例ヘテ見マスルト、マダ耕地整理ノ法律ニ依テヤル程進マナクモ、御互ニ甲乙二人ガ土地ヲ交換シテ所謂田區ノ改正デモヤラウト云フ場合ニ於テハ、其交換ヲ何カ便宜ノ方法ヲ許シテヤルト云フヤウナ方法ヲ設ケタナラバ、本當ノ耕地整理ノ準備事業トシテ、頗ル面白イ結果ガ起ツテ來ハセヌカ、即チ少サナ耕地整理ガ簡易ニ一人、若クハ三人ノ間ニ行ハレテ、サウシテ田區改正ニ依テ耕地整理ニ於ケル利益ト同利益ヲ着々占メテ行ツテ、サウシテ此農產物ノ收穫ガ増シテ來ル、必ズシモ耕地整理ニ依ラナケレバサウ云フコトヲ簡便ニ行フコト出來ヌト云フコトハ、少シ遺憾ノヤウニ思フ、然ルニ此交換ト云フコトハ所謂交換ニ名ヲ寄セテ、飛シデモナイ賣買ガ行ハレヤウニナルカラ、其處ニハ多少ノ制限ヲ付ケテ、地價若クハ面積ニ於テ一割以內ノ差マデハ交換ヲ許ス、即チ登記料ヲ免除スル、或ハ全部免除スルコトガ出來ナケレバ、何分ノ一ニ減ズルトカ云フコトニシタナラバ、餘程此少サナ改良ガ行ハレテ來テ、其結果知ラズ識ラズノ間ニ耕地整理ト云フモノ、利益ヲ認メテ、易々ト斯ウ云フコトガ全國ニ普及スルコトガ出來ハセヌカト云フ考ヲ、私ハ年來持ツテ居ツテ、自分自ラモ出來ルダサウ云フ事ハヤッテ見タコトモアルノデス、餘程面白イヤウニ考ヘル、併ナガラ今日デハ交換ト云フデモヤハリ賣買手續ヲ履マナケレバナラヌデアラカラシデ、チヨットシタ一ツノ場所ヲ交換スルニハ、千分ノ七十ノ登記料ヲ拂ハナケレバナラヌ、即チ御互ニ土地ヲ動スデアリマスカラ、千分ノ三十五、兩人デ拂フカラ七十拂ハナケレバナラヌ、此登記料ノ高キガ爲ニ、サウ云フ事ガ行ハレヌデ居ルノハ甚ダ遺憾ト思ヒマスカラ、若シサウ云フ事ガ出來ルモノトスレバ、此改正ト同時ニ其等ノ一箇條ヲ設ケテ便宜ヲ與ヘラレタナラバドウラウカト自分ハ考ヘルガ、政府ノ御考ハ如何デアリマスカ、此四ヶ條ヲ……

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ齋藤サシノ御尋ニ御答致シマスガ、此地方長官ガ法人タル組合ノ設置ニ付テ創立委員ヲ命ズルト云フ場合ハ、是ハヤハリ五十二條ニゴザイマス通り、區域內ノ土地所有者ノ總數ノ十分ノ一、總地價ノ十分ノ一ト云フ條件デ、其具申ニ依ツテ地方長官ガヤルノデ、唯頭カラ地方長官ガ宜カラウト云フノデ干涉ノ出スト云フ積リテハ、ノミナラズソレハ五十二條ノ十分ノ一ノ人ノ具申ノアツタ場合ニ、地方長官ガ創立委員ヲ指定スルコトニナッデ居ルガ、其以外ニ五十一條デハ整理組合ヲ設立スル場合ハ、何モ地方長官ノ指圖ヲ俟タズシテ、三分ノ二以上ノ同意者ガアレバ相當ノ規約ヲ作ツテ地方長官ニ申出レバ許可ヲ與ヘル、ソレハ隨意ニヤラストニシテ尙話ガ纏リ惡クイ場合ハ、十分ノ一以上ノ人ノ同意ガアツテ、其具申ノアル場合ニ於テ地方長官ガ創立委員ヲ命ズタル、斯ウ云フ立前デアルカラ、決シテ地方長官ガアマリ世話ヲ焼キ過ギル、要ラヌコトニ干涉ヲスルト云フヤリ方ニハシナイ積リデアリ

マス、成ルベク獎勵ト云フコト、注意ヲ與ヘルト云フコトニ付テハヤリタイ思ツテ居リマスケレドモ、前ニ申シマシタ通り餘リニ壓付ケテヤルト云フコトニシマスルト、後トテ苦情ヲ起シテイロ／＼工事施行上ノ害ニモナルカラ、大體地方ノ人ガ自覺シテ整理ヲヤリタイト云フ考ガ進ンデ來タノヲ俟ツ整理スルノガ、却テ目的ヲ達スル上ニ都合ガ好カラウ、斯様ナ考デアアルデアリマス、ソレカラ地區ノ撰定デスガ、是モ土地所有者ノ考ヲ本ニシテ、一方デハ基本調査ヲヤル、詰リ此方面ニ付テ地區ノ整理ヲスルコトニシテモ、水利ノ關係ニ於テ面白クナイ、或ハ水ガ足ラヌカラシテ溜池ヲ拵ヘナケレバナラヌ、或ハ道路ノ關係ニ於テドウデアルト云フコトニ付テ基本調査ガ出來テ居ル、ソレヲ頼リシテ、即チ一般ノ人ノ自覺ニ依テ進ムデ來ルトコロノモノヲ土臺トシテヤル積リデアリマスカラ、敢テ地方長官ナリ、郡長等ガ區域ニ付テイロ／＼言ハバ要ラヌコトニ關ハル遣リ方ニサセナイヤウニシタイ積リデアリマス、ソレカラ土地ノ分配ノコトデアリマスガ、是ハ愈々土地ヲ分配スル際ニ於テ苦情ガアルト云フコトハ往々聞イテ居ルコトデゴザイマスガ、併シ之ニ付テハ餘リ名案ガナイノデゴザイマス、要スルニ規約ニ任シテ交互ノ人ニ相談デ極メサスト云フ立前ニシテ居ルノヲ、唯今ノ御話デハ政府ノ考ヘテ居ルヤウナコト、違ッタヤウナ遣リ方ヲシテ居ル、即チ政府ノ考ハドウデアラウカト云フ御尋ガアリマシタガ、サウ云フ答ハナイ、皆規約ニ依テ居リマスカラ、規約デ極メサスト云フ立前ニシテ居リマスカラ、或ハ規約ヲ認可スル際ニサウ云フ規約ノ作り方デハイカヌダラウト云フコトヲ、何カ照會デモ發シタヤウナコトガアルカ知リマセヌガ、其點ハ一ツ能ク取調ベタ上デ御答致スコトニ致シマス、ソレカラモウ一ツノ交換等ヤラシテ耕地整理ノ準備ニナルヤウナ方法ニ、簡單ナル小準備ノ耕地整理事業ト云フヤウナ風ノコトヲヤラシテハ、ドウデアアルカト云フ御話デゴザイマス、此共同施行ト云フノデヤル——且ツ耕地整理ト申シテモ事業ノ範圍ガ非常ニ擴大デ居ルカラ今度ハ——其範圍ノ全部ヲ行ハナケレバ耕地整理ト云フ譯デナイカラ、一部ノコトヲ行フト云フコトニシテヤレバ、共同施行デ唯今ノヤウナヤリ方ニスルナラバ、或ハ齋藤代議士ノ御考ノヤウナコトモ目的ヲ達スルコトガ出來ルヤウニ考ヘラレルノデスガ、尙併シソレデモモウ少シ便宜ナ方法ヲ他ニ設ケテ貰ヒタイト云フ御考デゴザイマスレバ、尙各條ニ至ツタ際ニデモ一ツ此方モ考ヘテ置キマシテ十分ニ御相談ヲシヤウト思ヒマス

○福井準造君 チヨット是ハ各條ニ涉ツテ質問シタ方ガ宜イカモ知レマセヌガ、耕地整理ノ一反アタリノ經費ガ書イデアリマスガ、平均ドノ位ニナッデ居リマスカ、ソレカラ何レ耕地整理ヲヤリマスルニハ、多クハ勸業銀行ナリ、農工銀行ナリノ年賦償還ヲ借りテヤル方ガ多イダラウト思ヒマス、若シサウデアラナラバ年賦償還ノ期限ノ極ク短イモノハドノ位デアルカ、極ク長イ期限ハドノ位デアリマスカ、改正法律案ニ依リマスルト、十五年ガ原則デ、已ムヲ得ナイ場合ハ二十年ニ延バスコトガ出來ルト云フ現行法ニナイ法則ガ設ケテアルヤウニチヨット見マシタガ、今ノ現状ハ一番短イ年賦償還ノ期限ハドノ位デアルカ、一番長イ年賦償還ノ期限ハドノ位デアルカ、之ヲチヨット承知シタイト思ヒマス、ソレカラ耕地整理ノ發起認可、若クハ施行認可ノ數ハ澤山出來テ居リマスガ、竣工認可ガ甚ダ少ナイヤウデアリマス、是ハ耕地整理ノ面積ガ何百町步、何千町步ニ至ッテ居ル以上ハ、二年ヤ三年テ竣工ノ出來ナイノハ尤ダラウト思ヒマスガ、僅ニ二十町步、三十町步

ノ所デアリマシテドウモ竣工認可が二年モ五年モ遅レテ居ルヤウナコトガアル、現ニ二十年ノ施行認可ノ耕地整理ガ、マダ竣工認可ガ出テ居ラナイヤウナコトモ此所ニ書イテアルヤウデアリマス、其他例ヲ舉ゲレバ幾ラモアルヤウニ思ヒマス、現ニ私ノ承知シテ居ルノデモ三十九年ニ竣工認可ノ申請ヲ出シタノガ、マダ農商務省カラ下 渡ラナイト云フコトガアルノデアリマス、ソレハ僅カ四十町歩シカヤデ居ラナイノデアリマスガ、ドウ云フ譯デサウ遅レルノデアリマス、是等モヤハリ耕地整理ヲ獎勵スル上ニ於テハ大變關係ガ深いデアラウト思フノデアリマス、ソレカラモウ一ツ伺ヒタイノハ、自分達モ耕地整理ヲ二二ヤッテ見マシタガ、一般ニ百姓ノ模様ヲ聞キマス、唯今政府 委員カラ多大ノ效果ガアルヤウニ御説明ガアリマシタガ、耕地整理ノ效果ニ付テ少シク疑フ生ズルト云フ一般ノ傾向ガ、私ノ見タ所デハ見受ケルノデアリマス、ソレハ現在ドレダケツレガ分ツテ居ルト云フコトヲ、具體的ニ申上ゲルコトノ出來マセヌノハ甚ダ遺憾デアリマスガ、免ニ角耕地整理ノ發起認可、施行認可ノ申請ガ三十九年ニハ一番多クデアリマスガ、四十年、四十一年ト段々減シテ來ルト云フ統計ニナツテ居ルノデアリマシテ、農商務省ノ方針デハ三十九年ニハ一番獎勵シタカラ其數ハ多イト云フコトデアリマセウガ、三十九年カラ基本調査ヲ拵ヘ、技術員ノ養成モ出來テ、四十年、四十一年ハ非常ナ勢ヲ以テ獎勵サシテ居ルヤウニ承知シテ居リマシタガ、其獎勵ト云フモノガ事實ノ上ニ現ハレズ、却テ發起認可、施行認可ノ數ガ減ツテ居ルノハ、民間デ耕地整理ノ效果ヲ疑フ所以ノ一ツデナイカト云フヤウナ考ヲ起シテ居ルノデ、ノミナラズ極ク早カラ耕地整理ヲ始メテ耕地整理ノ元祖デアアル、耕地整理ノ鼻祖デアルト云フ府縣ガ、却テ此頃ニナルト耕地整理ノ發起認可、施行認可ノ申請ガ數ニ於テ減ツテ居ルヤウナ傾キガアルト云フコトデ、是ハ先キニ始メタ者ガ耕地整理ノ惡ルイノヲ知ツテ減ツタノデナイカ、私ハサウデナイカト云フ考ヲ起シタマケデ、果シテサウデアルト云フコトノ深イ考ヲ持マセヌガ、サウ云フヤウナコトハアリハシナイカ、若シサウデアルトナラバ、將來耕地整理ヲ獎勵スル上ニ於テ多大ノ障礙ガアル、斯ウ云フ考ヲ持テ居リマスカラ、ソレ等ノコトニ付キマシテ政府ノ御意見ハドウデアルカ、民間ニ於テ耕地整理ニ於テ疑フ生シテ居ルコトハ決シテナイノデアラウカ、承知シタイト思フノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ御尋ノ費用ノコトハ、御配付シテ置キマシタ第三表ト云フノニゴザイマス、之ニ依リマスルト十二万五千町步、是迄ヤリマシタモノニ付テ一反歩アタリノ整理費用ガ十四圓二十六錢七厘ニナツテ居ル、是ハ大分十四圓モ掛ツテハ大變多過ギルデハナイカト云フ疑ガゴザイマスガ、此平均ヲ取ルニ付キマシテハ、單純ノ耕地整理ト云フ風デナクシテ、暗渠排水デアルトカ、或ハ非常ニ灌漑ノコトコロニ金ヲ入レタトカ、其他隨分多クノ工事ヲヤッデ、一反歩アタリデ四十圓モ、四十五圓モ使ツテ居ルヤウナ例モ澤山アル、而シテサウ云フコトヲヤッデ結果ハ五割ノ增收ヲ得タト云フ所モ隨分アルヤウデアリマスガ、單純ノ耕地整理デアリマシタ工事ヲ起サヌトコロデハ、一反歩五圓乃至十二圓位ト云フコトコロノ見當デアルヤウニ承知シテ居ル、十四圓ト申シマスルト總テノモノヲ平均シテ斯ウ云フ風ニ出テ居リマスケレドモ、通常ハサウハ掛ラヌ積リデアリマス、償還期限ハ是迄二十年以上ニ昇ツタモノハナイ、先ヅ七年カラ二十年位ツレ以上ハ勸業銀行デ承知致シマセヌ、此表ノ中ノ十二表ヲ御覽ニナリマス、勸

業銀行農工銀行デ借ル年賦償還ノ表ガアリマスカラ簡單ニ申シマス、年九分ト見テ十箇年賦ヲ返ヘストスルト、十四圓ト云フ金ガ一反歩デ耕地整理ニ要スルトスレバ、勸業銀行カラ借リルト毎年二圓十八錢一厘宛元金ト利足ヲ濟崩ニシテ返ヘシテ往カンナラヌコトニナル、二割增收ト假定スルト、平均一石六斗ノ收入ガアルモノハ二割ノ增收デ三斗二升ノ得ニナル、ソレヲ石十三圓トスルト四圓十六錢トナル、サウシテ四圓十六錢ヲ年賦償還ノ二圓十八錢ニ比ベルト、一反歩デ一圓九十七錢九厘ノ儲ニナルノデアリマス、ソレカラ排地整理ニ付テ少シク結果ノ疑ハシイ點モアル、統計上一時ハ殖エタガ其アトハ減ツタト云フ御尋デスガ、耕地整理デハ多少失敗シタ例ガアリマス、上土ヲ下土ニヤッテ惡イモノヲ上ニ置イタリ、或ハ水利ノ取り方ガ惡イタメニ、多少成績ノ惡クナツタ例モ無キニシモアラズデスケレドモ、是ハ技術上ノ經驗ヲ經ナイタメニ出來ガ惡カタノデ、概括シテ申シマスルト成績ハ大體ニ於テ宜シイ見込デアリマス、一遍シクシルト其地方其方面ハ耕地整理ハ駄目ダト云フ議論ガ起ルノハ尤モデスガ、大體ハ個々ノ場合ニ失敗ハアリマスガ、先ヅ成功シテ居ルト見テ居リマス、成程統計ハ三十九年度ニドント殖エテ居リマス、是ハ一ツハ東北ノ凶作ノ際ニ宮城、福島デ餘計ヤリマシタカラ大變殖エタノデ、アトハ段々減シテ來ルノデアリマセヌ、是カラ先キハ二万町步モ四万町步モ多イトキハ五万町步モ出來ルト思ヒマス、ソレカラ竣工認可ノ大變遲レテ居ルト云フ御話デスガ、大抵結末ノ著クベキモノハ取計上抛ツテ置クノチヤナイノデスケレドモ、手續ノ緩慢ナル點ガナキニシモ非ラズデセウ、尙調ベマシテ能ク注意致シマス

○荒川五郎君 開墾見込地ノコトデスガ、十五度傾斜地以下總テ九百五十万町步トシテ中ニ既耕地五百二十五万町步トアリマスガ、併シ今日ノ五百二十五万町步ノ中ニハ、十五度以上ノ傾斜地モ澤山開墾サレタノガアルデアラウト思フ、サウシテ見レバ十五度ノ傾斜地以下カラ既耕地ヲ引カ、ト云フコトハ、十五度以下ノ土地ヲ見込ムニ於テ大ナル違ガアルト思フ、私ハ廣島縣デアリマスガ、廣島縣ハ大變人ガ多クテ土地ガ足リマセヌ故デモアリマセウカ、十五度以上デモ澤山島田ノシタノガアルノデアリマス、政府ニ於テハ十五度以上ノ耕地ハ御調ニナツテナイノデスガ、是ハ大體ノ見込ニ付テ大變關係ガアルト思ヒマスカラ、御尋シマス、次ニ耕地整理ガ便ヤト往ツテ、イツマデモ切リガナイヤウデスガ、政府ハ凡ソ年限ヲ立テ、獎勵サル、デスカ、是ガ第二、ソレカラモウ一ツハ耕地整理ノヤリ方デスガ、耕地整理ヲ行フ年ハ收入ガ減ルノガ多イ、勿論新シ土ガ交ルカラ收穫ガ少イノハ當然ト思ヒマスガ、耕地整理ヲシタ年ニハドノ位減ルカ、又凡ソ何年デ戻ルカ、更ニ何年ヨリ增收ニナルノカ、是ハ仕事ヲスル上ニ大變關係ガアルト思ヒマスガ、耕地整理ノ結果愈々土地ガ熟スルマデノコトガ御取調ガアリマスレバ、別ニ書物デモ宜シウゴザイマスカラ御廻シテ願ヒマス、モウ一ツ耕地整理ノ不結果ナモノハ全國ニ段々アル、其不結果ハ折角ヤッデケレドモ費用ヲ入レタケケノ効能ノナイ土地、ソレハ地質ニ關係スルノモアリ、技術不熟練ナタメデアリマセウガ、其不結果ノ成績モ承ツテ置キタイノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ十五度以上ノ傾斜地ハ調ベデアリマセヌケレドモ、日本ホド山嶽多クシテ耕地ノ少ナイ所ハ他ニ類例稀ナル國デアリマスカラ、十五度以上ノ傾斜地デモ豆ヲ作ルトカ、蕎麥ヲ作ル土地ハ餘計アルト思ヒマスケレドモ、將來ノ見

込ヲ立テルノ傾斜地ヲ耕地ノ部類ニ入レルノハ穩當デナイカラ、先ヅ十五度以下ノ傾斜地ト云フ所デ、先ヅ内輪ニ見積テ其四分ノ一ト見ルガ穩當ト思フ見込ヲ著ケタノデアリマス、現在既耕地ノ中デ十五度以上ノ傾斜地ハ包含シテ居リマスガ、是モ大シテ多クハナカラウト思ヒマスガ、極ク概算ヲスルコトデハ、ソレマデモ差引イテ緻密ナ計算モ出來マセヌカラ、大體ノ上カラ先ヅ百万町歩ト云フコトニ計算スルナラバ、是ハ餘リ長ク掛ラズシテ、ソレダケ位ハ開墾ガ出來ルニ間違ナカラウト云フ見込ヲ著ケテ居ル、ソレカラ耕地整理ハ唯今ノ計畫デハ、是カラ先キ二十箇年ヲヤルナラバ、唯今申シタコロノ百四十七万町歩ト云フコト、ソレカラ開墾ノ百万町歩ト云フコトヲ仕得ルト云フ見込ハ出來テ居ル、是ハ隨分金ノ要ル仕事デアリマスカラ、隨分固定資本ヲ拵ヘルト云フ上ニ付イテ、個人ガソコマデ進シテ居ルヤ否ヤト云フコトモ問題デアリマスシ、又政府トシテモ大分補助費モ要リ、府縣モ之ニ伴フ經費ガ要リマスカラ、是ハ二十年ト云フ見込ヲ付ケテモ大抵出來ルト云フ見込ハ少シ疑フ居ルケレドモ、大體ノ計畫ハ是カラ先キ先ヅ十年間ハ毎年平均四万町歩ヲヤリ、残り二十年間ハ毎年平均五万町歩ヲヤルト云フコトニスルナラバ、丁度見込通り行クト云フ豫定デアリマス、ソレカラ開墾地ハ——先ヅ開墾地ハ別デゴザイマス——今ノ耕地整理ノ地面ニ付テノ考ハ其位ト云フ積リデアリマスケレドモ、是ハ見込通り行クカ否ヤハ疑フ居ルノデゴザイマス、經濟ノ狀態ガ好ケレバ、其位出來サウナモンデアルト云フ積リデアリマス、ソレカラ耕地整理ヲヤッタ後ハ暫クの間ハ、ドウモ出來ガ惡イ、ソレハドウノ位ノ間カト云フ御話デアリマスガ、是迄ノ實驗ニ依ルトコロヲ聞イテ見マス、先ヅ一兩年ハ出來ガ良クナイト云フコトデアリマス、モウ二年目位カラハ相當ノ結果ヲ收メルコトガ出來ルヤウニ聞イテ居リマス、ケレドモ一々ソレヲ當ッテ統計ノ二調ベルト云フコトニハ往ッテ居ラス、唯概括シテ答辯デアルト御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ不十分ノ例デス、成績ガ良クナカッタト云フ例ハ、是モ何處々ト云フ風ニ調ベテ其數幾ラ、其段別幾ラト云フマデニハ調ベテ居リマセヌ、尙此點ニ付キマシテハ爰ニハ寧ロ成績ノ良イ方ヲ掲ゲデアリマスカラ、成績ノ惡イ點ニ付テハ分限リニ於テ、御説明ガ出來ルヤウ、今カラ調ベテ置キマス

○高橋嘉太郎君 耕地整理ノ事ニ就テ二三ノ説明ヲ御話シテ、政府ノ方針ヲ伺ヒタイト思ヒマス、耕地整理ヲスレバ宜イト云フコトハ無論デアリマスガ、其遣リ方、或ハ進ミ方ニ依テ失敗シタ例モ多イデアリマス、ソレデ爰ニ其失敗シタ例ヲ事實ニ就テ御話致シマス、耕地整理ヲ當局者ニ於テ獎勵スル場合ニハ、耕地整理ヲスレバ土地モ平坦ニナリ、又水利モ好クナル、サウシテ收穫モ多クナル、或ハ段別ヲ増ス、サウ云フノハ初メテ耕地整理ヲ獎勵スルトキノ當局ノ——言ヒ分デアリマスガ、ソレガ實際ニ之ヲ起シテ見ルト、ソレニ反對シタ結果ヲ生ズルト云フノハ、抑此耕地整理ト云フモノハ隨分困難ナモノデアッテ、初メ耕地整理ト云フモノハ必ズ段別ヲ一反歩ニスル、竝ニ高低ヲ平均ニシテヤルト云フノガ第一ノ方針デアル、所ガ實際ニ施シテ見ルト、到底之ヲ是非一段歩ニスルト云フコトニスルノハ、工費モ非常ニ掛カリ或ハ表土ト底ノ土トノ變換モ甚シクナリ、ソレガ爲メニ實際出來上ガッタコロデハ増收ドロコデハナイ、非常ナ減收ヲ見ル、一三年ハドウシテモ非常ナル困難ヲ見ルト云フノガ事實デアリマス、ソレカラ段別ヲ増スト云フコトハ、實際ノ上ニ於テハ増ストコロデハナイ、是ハ減ズルト云フ傾ヲ來シ

テ居ル、ソレガ爲メニ地主ト小作人トノ間ニ非常ナル苦情ガ起ル、ドウ云フ譯デ減ズルカト云ヘバ、ソレハ明治八年ノ地租改正ノ時ノ段別ハ、必ジモ券面上是非一段歩トアルモノガ——或ハ一段歩以上ノモアリ、一段歩以下ノモアルカ知レヌガ、多クハ券面ノ段別ヨリ多クナッデ居ル、ソレヲ耕地整理ノ上ニ真四角ニシタノデアルカラ、一段歩ハキチントシタモノニナッテシマフ、其券面以上ニ生ジタ段別ハ、之ヲ増歩ナリシテ、他ニ賣却シテ耕地整理費ヲ補フ、サウスルト小作人ト地主トノ間ニ葛藤ノ起ルノハソコデアリマス、實際ハ増歩ニアラズシテ減歩ト云フヤウナ傾ヲ生ズルト、サウ云フ事實デアリマス、ソレガ爲メニドウシテモ最初耕地整理ヲ獎勵スルノハ、耕地整理ハ永久ノ事業デアルカラ、一時ハ困難シテモ遂ニハ增收モ出來レバ、或ハ水利ノ便モ得ルト云フコトヲ初カラ吞込セテヤレバ、サウ云フ他日ノ困難ハナイノデアルケレドモ、農家ハ初ハ耕地整理ヲヤレバ必ズ卽座ニ段別モ多クナリ、或ハ增收ガアルモノデアルト云フコトヲ豫期シテ居ッタノガ、ソレニ反シテ往々失敗シテ居ル、失敗ノ結果ハ其後ノ耕地整理ニ非常ナ影響ヲ及ボシテ來ルノデアリマス、今日耕地整理ノ捗々シク進行シナイト云フノハ、實際サウ云フ事實ガアツタカラデアリマス、ソレデ當初獎勵スルトキハサウ云フヤウナ工風ヲ能ク注意シテヤラヌト云フト、誠ニ耕地整理ハ結構ナモノデアルト云フコトバカリテ往ク、サウ云フ失敗ヲ生ズルノデアリマスカラ、サウ云フ點ニ就テ、今後耕地整理ヲ獎勵スル上ニ於テ、政府ノ御方針ハドウ云フ風ニ御採リニナル御考デアリマスガ、大體其邊ノコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ御問ヒニ御答致シマス、成程耕地整理ヲヤリマシタ工事ノ出來タ後、暫ク地面ガ落著クマデノ間ニ多少減收等ノアルト云フ事實モナイヂヤナイデゴザイマスガ、併シ耕地整理ノ利益アルモノデアルト云フコトハ、大分普及シテ來タヤウデアリマスカラ、ヤハリ是ハ實驗上成績ガ良カッタト云フコトヲ見付サヘスレバ必ズ進シテ來ル、現ニ成績ガ非常ニ譽ガッテ居ルト云フ例モ澤山アリマスカラ、之ヲ獎勵スル際ニハ實例ヲ以テ獎勵シテ行ケバ、ヤハリ普及シテ行クコトハ出來ルカト思ヒマスガ、今ノ小作人ノ苦情云々ト云フ御話デスガ、必ズ耕地整理ヲスルトキニハ、實地測量ヲヤッテ、臺帳面積ト實測面積ノ違フコトハ、測量ノ結果明ニナッテ居リマスカラ、從ッテ實測シタ反別ニ依テ總テノコトヲ計畫シテ往クコトニナリマスカラ、ソレガサハハッキリシテ居ルモノナラバ、サウ小作人ト地主トノ間ニ爭ガ起リ、或ハ換地處分ヲ行フ際ニ苦情ガ起ルコトハナイモノト思ヒマス、臺帳面積ト實測ノ面積トハ違フニ極ッテ居ル、臺帳面積ヲ當テニシテ換地ヲヤルトカ、小作人ノ小作料ヲ極メルコトニナルト違ヒマスカラ、必ズ實地ノ測量ヲシテ、ソレニ依テ實地ノ面積ヲ見タ上ニ、臺帳面積ニ照シテヤリマスカラ、其點ヲ明ニシテヤレバサウ小作人ガ苦情ヲ言フ譯デナカラウト思ヒマスガ、唯今ノ増歩田ノ百分ノ三ト云ツタノハ、臺帳面積ニ對シテ百分ノ三デナイ、實測シタ面積ニ對シテ畔トカ不用ノ土地ト云フモノヲ皆混ゼルト、増歩田ガ百分ノ三位アレバト云フコトデアリマスカラ、附加シテ置キマス

○福井準造君 實測面積ヲ居ケデアリマスガ
○政府委員(下岡忠治君) 居ケデアリマス
○加瀬禧逸君 私ハ遅ク來マシタカラ政府委員ノ説明ヲ聞ク機會ヲ得マセヌガ、速記錄ニ依ッテ拜見シタ上デ重ネテ御尋スルコトニ致シマシテ、先刻荒川君カラ御問ニナッタ

コトニ付テ、今一應確メテ置キタイ、荒川君が此改正案ノ精神ニ付テ御尋ヲシマシテ、此法律ヲ出シテ、放任シテ置カ、或ハ十分獎勵ヲスルノデアルコト云フ御問ニ對シテ、凡ソ三十年以内ニ於テ百何万町トカ、二百何万トカ云フモノ、整理ノ實ヲ舉ゲラレル見込ダト云フ、何故アリマシタカ、三十年位ノ見込アルト云フノハ、所謂一種ノ見込デ、此見込ヲ實際ニ實現セシムルニ付テハ獎勵ノ手加減ガアルヲ思ヒマス、因テ此獎勵ニ付テノ程度ヲ伺ヒタイ、殆ド強制ニ近キマデノ獎勵ヲ行フノカ、任意ニ近キ獎勵ヲ行フノカ、ソレヲ伺ヒタイ、ソコ御廻シノ改正ノ要旨ト書イテアリマス書類ニ依リマスレバ、耕地整理ノ施行ニ付テハ一人ノ施行、共同ノ施行、組合ノ施行ノ三種ヲ認メラレテ居ルノデアル、組合ガ新ニ加ッテヤウニナッデ居リマス、是ハ先ヅ共同ノ施行ト相對シマシテ、兎ニ角組合ト云ヘバ一人以上ノモノヲ指シタノデアリマスカラ、多數ノモノガ必要ト認メタモノヲ指スノデアリマスカラ、一人施行ノアル場合ニ對比スレバ、整理ノ必要モ比較的多ク認メラルノデアル、私ハマダ總テノ各條ヲ拜見ヲ致シテ居リマセヌカラ間違ッテ居ルカ知リマセヌガ、兎ニ角改正案ノ規定ニ依レバ現行法モサウデスガ、隨分強制的ノ規定モアルヤウデス、第六條ニ於テ耕地整理ノ施行ニ於テ土地ノ所有者、占有者關係人等モ整理ノ施行ニ對シテ異議ヲ述ベルコトガ出來ヌト云フマデニナッデ居ル、所デ一人デ施行ヲシヤウト云フ場合ニ於テモ、尙異議ヲ述ベルコトガ出來ヌト云ヘバ、餘程手酷キ獎勵デナイカト思ヒマス、共同ノ場合組合ニ此多數ノ人ガ見テ耕地整理ヲ施行シヤウト云フ考ガ起ッたら、是ハ宜シイトシテモ、一人デ整理ヲ施行シヤウト考ヘタトキニモ、他ノモノガ異議ガ言ハレタナルト苦シイ場合ガ起ルカト思ヒマス、而モ一人整理ヲ施行シヤウト云フトキニ於テモ、尙異議ヲ述ベルコトガ出來ヌト云フ規定ヲ置イタ精神ハ、實際上ノ經過ニ於テ餘程困タコトデモアッテ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタノデナイカト思ヒマス、一人ガ施行スル場合ニ於テモ、他ノ關係者其所有者ガ異議ヲ述ベルコトガ出來ヌト云フマデニ、耕地整理ヲ遂行シヤウト云フ法律ヲ置キマシタ經過ヲ伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 御答ヒシマスガ、獎勵ノ程度如何ト云フ御問デスガ、是ハ無論壓制的ニ大ニ獎勵ヲ加ヘルト云フヤリ方ハセヌ積リテ居リマス、併ナガラ全然放任シテ任意ニ任シテ置キヤリ方デハヤラヌ積リテ、大體ニ於テ親切ニ世話ヲシテヤル、ケレドモ向フノ意思ヲ曲ゲテマデ抑ヘテヤルコトハ、從來ノ實績ニ照シテ面白クナイカラ、成ルベク向フカラ進ンデ來ルコトニシテ、此方ハ世話ヲスルコトニシテヤル積リテ、二十年ト云ッタノハ假リニ標準ヲ造ッタケデスカラ、果シテ此通り往カドカ豫言シ惡イトコロデスカ、餘リ大キナ内ノコトハ分ラヌデハイカヌカラ、サウ云フ目安ヲ造ッテ獎勵シテ往クコトニシタラ宜カラウト云フノデ、次ノ標準ヲ造リマシタ、ソレカラ第十六條ノ點ニ付テ一人ガ整理施行スル場合マデ、斯ウ云フ規定ヲ適用スルコトハ少シ穩當ヲ缺カヌカト云フ御懸念ノヤウデスガ、一人施行ノ場合ニ於テ其土地ハ目下ノ土地デスカラ、大シタ横合カラ異議ヲ云フ程ノコトハナイ、ノミナラズ第八條ノ規定ノ御心配ニ見エマスガ、實ニ此規定ハ大シタ適用ハナイ、斯ウ申スト要ラヌヤウデガ、何トナレバ六條ハ本法中別ニ規定アル場合ヲ除クノ外ト云フ規定ガアリマシテ、別ニ權利ヲ主張スベキモノニ付テ一々列舉スルノデ、其權利ヲ主張スレバ大抵關係人ハ大シタ苦情ハ外ニ言フベキコトハナイト思ヒテ

居リマス、ケレドモ隨分多數ノ人ノ寄ッテヤル仕事ハ苦情ノ起ルコトガアッテ、法律上當然ノ權利デナクテモ苦情ガ起リ得ルカラ、些細ナコトニ對スル事柄ハ異議ヲ述ベルコトハ出來ヌ、現行法ニアルカラ成ルベク此規定ハ存スル方ガ宜カラウト云フノデ置イタノデ、是デ第三者ニ妨害ヲ與ヘル權利ヲ追害スルコトハ決シテアリマセヌ、況ヤ一人ノ施行ノ場合ニ於テ、第六條ノ適用ハ宜クナカラウト思ヒマス、御心配ニナル規定デナカラウト思ヒマス

○福井準造君 チョット簡單ニ質問シマスガ、基本調査、アレハモウ何年ヤッタラ全國ノ基本調査ガ出來マスガ、三年デ大分出來タヤウデアリマスガ御見込ヲ伺ヒタイ、ソレカラ縣ヲ補助ヲヤッテ縣費ニ補助ヲシテヤッテ居リマス、ソレハ尙繼續シテ長年御ヤリニナル御積リテアリマスガ、ソレヲ承リタイ、ソレカラ耕地整理、技藝術員ノ養成モ段々人モ出來テ居ルヤウデアリマスガ、ソレモマダ當分ノ間今迄ノ方法ヲ變ヘズニ御ヤリニナル御都合アリマスガ、實際ニ當テ見ルト耕地整理ノ技藝術員ハ工學士ト云フ側ハ要リマセヌガ、農學士ト云フ側ハ耕地整理ノ技藝術員ヲ望マスノデ、第二流カ、第三流デナケレバ技藝術員ニナラヌト云フコトヲ今聞イテ居リマスガ、ソレデ實際ヤッテ來タモノモ、二年モ経ッテ居ルノデアリマスガ、第一ノ耕地整理ヲヤッテ見タガ面白クナイ、折角二年掛ッテ農學上ノ知識ヲ得タガ耕地整理ヲヤッテ見ルト農學上ノ知識ガ一向増サヌカラ止サウト云フノデ、熟練ヲシテ居ル人ガ皆逃ゲルヤウナ傾ガアルヤウニ見エマスガ、是等ノ弊害ガ若シアリトシテ、當局者ノ是ニ對スル御認メハドウデアリマスガ、ソレカラ土地臺帳面ト實測面トノコトデアッテ、土地臺帳面ト實測面ニ依テ耕地整理ヲヤッテ居ルト云フ御話デアリマスガ、實際ノ吾々ノ關係シテ居ル四五ノ耕地整理ニ向ッテハ、土地臺帳面ノミニ依ッテ居ル、實測面デ耕地整理ヲヤルモノハ實測面ト土地臺帳面トノ差ヲ調ベテノ上デヤルト云フコトナルガ、サウ云フ風ナコトヲシテ耕地整理ヲヤッテ居ル處ハ幾ラアルカ、多クノ場合今マデヤラナカッタノデアリマスガ、他ノ縣デモ多分サウ云フ例ガ澤山アリハセヌカト思ヒマス、ソレハドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、チョット伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ最後ノ御尋カラ返答シマスガ、先刻私が申シタノハ少シ間違ッテ居リマシタ、實測ニ依テ居ルノトヤッテ居ラヌデ臺帳面積其ノ儘ニ依ルモノト兩方デアル、ソレデ臺帳面ニ大變差ノアルモノハドウシテモ實測ニ依テヤラヌケレバ公平ヲ得ルコトガ出來ナイト云フコトニナッテ居リマスガ、併シ臺帳面ニ餘リ違ハヌ甲ノ地ノ實測、及ビ臺帳面ノ面積ト乙トノ間ノ差ガ餘リ違ハヌト云フ見込ニ依テ、強イテ之ヲ實測スル必要モナイ、隨ッテサウ云フ手續ヲ省略スル例モ多イト云フコトヲ私ハチヨット記憶違ヒヲシテ居リマスガ、ソレハ御斷リシテ置キマス、ソレカラ初メニ戻リマシテ基本調査ハ何時頃マデニヤッテシマウカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ未ダ確カニ見込ハ著イテ居ラヌ、基本調査ヲ非常ニ先ニシテ、ソレカラ實施設計ガ非常ニ後トニナルト、モウ一遍基本調査ヲ仕直サナケレバナラヌヤウナコトモアル、ソレ故先ヅ基本調査ノミ全部一齊ニ先キニヤルト云フ必要デキ故、之ヲ急ニ何年マデニ必ズ基本調査ヲヤッテシマウト云フコトヲ申上ゲルコトハ出來マセヌ、ソレカラモウ一ツハ技藝術者ノ事デスガ、成程技藝術者ハ此耕地整理ヲヤル上ニ就テ餘程大事ナ者デアリマスガ、政府デモ此點ニ付テハ餘程氣ヲ注ケテ居リマスガ、今日ヤッテ居ルトコロノ耕地整理費ノ中デ、一部ヲ割イテ講習ヲヤッテ居

ルト云フコトハ、未ダ當分續ケテ行カヌケレバナラヌト思フテ居リマス、ソレカラ尙此農業ノ方ノ關係人が此仕事ニ着クヲ好マヌト云フヤウナコトデゴザイマスガ、左様ナコトハ無カラウト思フテ居リマス、待遇ヲ厚クスレバソナコトハナカラウト思ヒマス、ソレカラ費用ノコト——補助ノコトハ少クトモ此補助費ハ繼續シテ往キタイト云フ考デアリマス

○委員長(齋藤珪次君) ソレデハ今日ハ是デ質問ヲ止メテ明十時カラ致シマスガ、唯今ノ政府委員ノ御答ニ付テ確メテ置キタイノハ、土地臺帳ト實測面トノ關係ニ就テハチヨット御考が違ッテ居ッタト斯ウ云フノデスカ、一方ダケ實測ダケヲシテ土地臺帳ヲ省略シタコトヲ、土地臺帳ダケニ依テ實測ヲ省略シタト仰シヤラレタノデスカ、實測ト土地臺帳ト比較シテヤルト云フコトヲ原則トシテチヤント條例カ何カデ出シテゴザイマスルノデスカ、唯今日御考次第デ成工ノ場合ニハドノヤウニデモ出來ルト云フノデスカ、ソレヲ確メテ置キタイ、御調ノ上デ……

○木村良君 私ハ注文シタイ、ドウカ此新法ト現行法トヲ對照シテ、サウシテ此利益ノ點ハ何所デアルカ、ソレハ何條ニ該當スルカト云フコトガ出來レバ、之ヲ願ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ大概是デ分リマセウガ……ソレデハ更メテ差上ゲマセウ

○委員長(齋藤珪次君) ソレデハ明日ハドウカ正十二時ニ始メマスカラ、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス、今日ハ是デ散會シマス

午後零時二十六分散會